

内閣支持26.6%

時事通信が4～7日をかけて実施した8月の世論調査で、岸田内閣の支持率は前回比4・2減の26・6%でした。3ヶ月連続の下落で、5カ月ぶりに政権維持の「危険水域」とされる。

2割台に転落。岸田内閣で最低

だった今年1月(26・5%)に匹敵する数字となりました。

不支持率は同8・1が増の47・4%で、政権発足以来最高を

「危険水域」に転落

時事世論調査

記録しました。マイナンバーカードをめぐり、個人情報のひも付け誤りや個人情報漏えいなどのトラブルが相次いでいることなどが影響したとみられま

す。
マイナンバーカードのトラブル対応で、岸田文雄首相の指導力について、「発揮していない」が69%に上り、「発揮している」の8・3%を大きく上回りました。

調査は全国18歳以上の200人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率は60・3%でした。

た。河野太郎デジタル相の対応

に關しては「評価しない」が52・5%に達し、「評価する」は18・2%となりました。

防衛装備品の輸出ルール緩和をめぐり、殺傷能力のある武器輸出を認めるについて、「反対」が60・4%に上り、「賛成」の16・5%を大きく上回

りました。